

# わたぼうし



福岡県若年性認知症サポートセンター

## 令和6年度 北九州地区 若年性認知症交流会

参加者は、本人2人、家族3人、支援者16人でした。今回ピアサポーターも参加しました。ピアスタッフの参加もありました。今回は支援者が多かったため対話形式で行いました。

### 参加者の感想

若年の認知症を隠さず生活を工夫してきた方のお話を聞いて良かったです。普段の主人との会話の仕方も勉強になりました。

認知症の方にも普通に対応し出来ることには手を出さない。見守ることの大切さをもう一度自覚しました。

「認知症だから…」ということを相談の時によく聞きます。どうしても病気(認知症)に目が向いて本人の方を向けてないと感じます。交流会を通して認知症の人の気持ちがとてもわかりました。年齢によっても支援方法は異なると思いますがとても勉強になりました。

みんなに会えて嬉しいです。会えて嬉しかったです。

### 認知症フォーラムin福岡

## 「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」についての理解を深めるフォーラム

令和6年7月27日、2回目の勉強会も多くの方にご参加をいただきました。様々な立場から「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」についての見解や想いを学ぶ事ができました。

### 参加者の感想

- 様々な立場の方からの話が聞いて良かったです。もっと多くの人に聞いてほしかったなと思います。
- トークセッションの時間が短くなって残念でした。なかなかよかったです。認知症の人とは対等な関係であるのかももっと聞きたかったです。
- 「新しい認知症観」を様々な人と話し合いたいなと思いました。市町村計画の作成や施策の立案はそれなくして作れない。
- 共生社会はこれから皆で考えていくものであると感じました。
- 共生社会の考えがよくわかりました。様々な考え方、切り口から知れとても学べました。



## 次回の勉強会 9月20日 「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」についての理解を深める勉強会



町永俊雄氏  
(福祉ジャーナリスト・  
元NHKエグゼクティブアナウンサー)

参加無料



丹野智文氏  
(認知症本人希望大使)

福祉ジャーナリストや認知症当事者の立場から基本法について、基本法に記載のあるキーワードや当事者の想いについてお話いただきます。下記のQRコードからお申込みください。席には限りがあり、立見となる場合もございます。ご了承ください。



場 所：福岡県庁1階ロビー（福岡市博多区東公園7番7号）  
※変更の可能性あり  
時 間：13:30～16:30

### 受託法人：特定非営利活動法人たすけ愛京築

問い合わせ先 福岡県若年性認知症サポートセンター

〒824-0004 福岡県行橋市金屋 649-1

TEL：0930-26-2370

FAX：0930-37-1873

E-mail：jakunenfukuoka@gmail.com



メール



ホームページ